

幌延町広報誌

ほろのびの恋

2021
9
月号

No.683



幌延町 検索



今月の表紙

今月号の表紙は、令和3年成人式です。

延期が続き中止になるかと思われた成人式でしたが、8月14日に無事、挙行されました。

参加した新成人は4人と少なかったですが、ZOOMで参加してくれた2人も一緒に、笑顔はじける記念写真が撮れました。



公共施設電話番号(告知端末)

● 幌延町役場	代表電話	5-1111
総務財政課	直通	5-1111(5-8811)
住民生活課	直通	5-1112(5-8812)
保健福祉課	直通	5-1113(5-8813)
(保健センター)	直通	5-1790(5-1790)
企画政策課	直通	5-1114(5-8814)
産業振興課	直通	5-1115(5-8815)
建設管理課	直通	5-1116(5-8816)
教育委員会	直通	5-1117(5-8817)
議会事務局		5-1111(5-8818)
● 問寒別出張所		6-5006(6-5006)
● 認定こども園		5-1254(5-1254)
● 国保診療所		5-1221(5-1221)
● 給食センター		5-1366(5-1366)
● 幌延生涯学習センター		5-1321(5-1321)
● 総合体育館		5-2111(5-2111)
● 消防幌延支署		5-1159(5-1159)

QRコードを読み込むと幌延町のホームページを見ることができるよ。過去の広報誌もあるから読んでみてね。



幌延町ウェブサイト



広報ページ

もくじ

- 3 - 年金生活者支援給付金制度について/第5回幌延町議会(臨時会)
- 4.5 - ほろのべ朝活プロジェクト
- 6.7 - 「幌延町における深地層研究に関する協定書」の履行状況について
- 8 - 幌延深地層研究センター「地下の研究現場から」第15回-地下深くでは鉄はどう錆びるの?
- 9 - 地域おこし協力隊通信vol.69
- 10.11 - 情報〈インフォメーション〉-9、10月の運転免許更新時講習のお知らせ/公証週間のお知らせ/北海道苦情審査委員制度のお知らせ など
- 11 - 道税および市町村税に係る全道統一的な滞納整理を実施します
- 12.13 - まちの話題-成人式/リサイクル資源回収 など
- 14 - ねんきん通信-みんなで学ぼう!公的年金 vol.2
- 15 - 町民くらしのカレンダー など
- 16 - ありがとう上幌延駅・安牛駅今昔フォトコンテスト/新規採用職員を紹介 など



令和3年7月末日現在 ※()内は前月比



男	1,156 (1)
女	1,098 (4)
合計	2,254 (5)

世帯数 1,240 世帯 (3)

年金生活者支援給付金制度についてのお知らせ

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要となり、ご案内や事務手続きは日本年金機構（年金事務所）が実施します。

■対象となる方

○老齢基礎年金を受給している方（以下の要件をすべて満たしている必要があります）

- ・65歳以上
- ・世帯員全員の市町村民税が非課税
- ・年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下

○障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方

- ・前年の所得額が約472万円以下

■請求手続き

○新たに年金生活者支援給付金をお受け取りいただける方

お受け取りの対象となる方には、日本年金機構から8月下旬頃から請求可能である旨のお知らせを送付します。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）に記入し提出してください。

※令和4年1月4日までに請求手続きが完了した方は、令和3年10月分からさかのぼって受け取ることができます

○年金を受給し始める方

年金の請求手続きと併せて、年金事務所または役場住民生活課の窓口で請求手続きをしてください。

■日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください

日本年金機構や厚生労働省から、電話で家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

年金生活者支援給付金のご請求でお困りの場合は、下記にお電話ください

『給付金専用ダイヤル』：0570-05-4092

お問い合わせ先：稚内年金事務所 電話 0162-32-1941

住民生活課 住民グループ 電話 5-1112 告知端末機 5-8812



第5回幌延町議会（臨時会）は7月19日に開会され、議案3件を原案どおり可決し、同日閉会しました。議決された案件は次のとおりです。

▼議案第1号

財産の取得について（マルチスライスコ装置購入）

財産の取得について、3643万2千円で株式会社常光 旭川支店からマルチスライスコ装置一式を購入するものです

▼議案第2号

財産の取得について（天井走行式X線一般撮影装置購入）

財産の取得について、2057万円で株式会社常光 旭川支店から天井走行

式X線一般撮影装置一式を購入するものです。

▼議案第3号

令和3年度幌延町一般会計補正予算

補正の内容は、歳出の橋梁長寿命化改修事業9800万円の新規計上などです。

令和3年度 補正予算額

(単位：千円)

会計名	補正前	補正額	補正後
一般会計	4,526,888	20,804	4,547,692



7/27
夏休み一斉学習



7/28
動植物写真展DVD上映会

プロジェクト

こんなことをやっています!

小学校1～6年生を対象とした。

を利用し、子どもたちの望ましい力の向上などを図ること、さらとなることを推進する取り組み

「一斉学習」や川や湖などの水辺の「カヌー体験」、施設見学を理解を深める「産業体験」などが多数用意され、有意義な夏

人形7劇鑑賞30



7/31
自然体験「カヌー体験」





8/5
キッズダンス教室

ほろのベ 朝活ッ

8/4
習字・算数・英語活動



7月27日から8月5日の期間、朝活プロジェクトを実施しました。このプロジェクトは長期休業い生活習慣の定着や学力・体に、学校・家庭・地域が一体です。

夏休みの宿題などを行う「一で遊ぶときのルールを身に付け行い幌延町内の施設について子どもたちが楽しんで学べる場休みを過ごしていました。

8/3
産業体験
「松田牧場
ロマノフスキー見学」



8/2
産業体験
「幌延深地層研究センター見学」



「協定書」の履行状況について

定の期間内に工事が収まり、必要な研究期間の確保が可能であること。

- ・工事の進捗については、毎年度提出の調査研究計画や成果報告はもとより、原子力機構のホームページに公開するなど、透明性を担保して情報発信を行うこと。
- ・工期に影響が生じ得る事象が発生した場合は、原子力機構は速やかに北海道および幌延町へ報告し、ホームページで公表するとともに、必要に応じて工程への影響を最小限とする方策などについて説明すること。
- ・仮に、研究期間の調整が必要とされる状況が生じた場合は、原子力機構は速やかに北海道および幌延町に報告するとともに、調整後の研究工程や研究内容を報告すること。
- ・「令和2年度以降の幌延深地層研究計画」の研究期間の延長は想定していないこと。
- ・令和10年度までに成果を得て、技術基盤の整備が完了するように取り組むこと。万が一、技術基盤の整備の完了が確認できず、原子力機構が研究を継続する必要があると判断した場合には、改めて計画変更の協議が必要なこと。なお、協議が整わなければ、計画は変更できず終了すること。
- ・坑道整備工事および研究開始に伴う具体的なスケジュールや計画については、「令和2年度以降の研究工程」および各年度の研究計画において記載すること。

3. 三者協定との整合性について

- ・原子力機構は幌延での研究において、放射性物質を利用した試験は行わないこと。放射性物質を用いた研究は、核燃料サイクル工学研究所の地層処分放射化学研究施設で行っていること。
- ・現時点で原子力発電環境整備機構（以下「NUMO」という。）との共同研究について具体的に決まったものはないが、仮にNUMOの資金や人材を活用する場合でもNUMOへの譲渡や貸与を行わないことを前提に、原子力機構が主体となり原子力機構の研究目的や課題と整合し、原子力機構の責任において研究施設を運営・管理すること。
- ・幌延町浜里のDD-1ボーリング調査や物理探査は、原子力機構と産業技術総合研究所との共同研究として、沿岸部の地下水の塩淡境界を把握するための調査・評価手法を開発するため、幌延深地層研究計画として実施したものであり、処分地選定プロセスの概要調査にあたるものではないこと。
- ・協定を遵守し、放射性廃棄物の持ち込みや使用はしないこと。また、最終処分場とはせず、研究終了後は埋め戻すこと。

4. 情報公開・情報発信・理解促進について

- ・「埋め戻し」という用語については、「研究終了後に幌延深地層研究センターの地下施設全体を埋め戻すこと」と、「人工バリア性能確認試験において、試験坑道部分を埋め戻すこと」が混同されることのないよう、今後の資料作成においては、明確に区別がつくよう工夫すること。
- ・「令和2年度以降の幌延深地層研究計画」で実施する課題を分類した小課題について、研究の進捗が分かるように毎年得られた成果を計画に記載の研究工程に追記すること。
- ・報道機関を対象とした説明会等の開催を検討するほか、施設公開やホームページなどによる情報発信を通じ、幌延の研究施設が最終処分場になるなどの不安や懸念の解消に努めること。また、情報の受け手の「分かりやすさ」に配慮したうえで、研究に対する理解の醸成につなげるため、今後も丁寧かつ積極的な情報発信に透明性を持ち、取り組むこと。
- ・これまでの確認会議や本年度の確認会議において、説明のあった事項や求められた事項について、適切に取り組む必要があること。

なお、三者協定の履行状況に係る確認結果の通知にあたり、引き続き三者協定遵守のうえ、幌延深地層研究計画を着実に進めていただくよう原子力機構へ改めて求めました。

「幌延町における深地層研究に関する

～研究が三者協定に則り進められていることを確認～

幌延町は今年度、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から提出のあった『幌延深地層研究計画 令和3年度調査研究計画』、『稚内層深部（深度500m）における研究の実施に関する検討結果』および『幌延深地層研究計画 令和2年度調査研究成果報告』について、幌延町における深地層の研究に関する協定書（以下「三者協定」という。）第14条に基づき設置する「幌延深地層研究の確認会議」（以下「確認会議」という。）による内容確認結果を踏まえ、三者協定に則り幌延深地層研究計画が進められていることについて確認し、その旨を原子力機構へ文書により通知しました。

幌延深地層研究計画の内容確認に当たっては、令和3年4月16日（金）から令和3年7月16日（金）まで、5回にわたり確認会議を開催し、原子力機構に対し、構成員である幌延町、専門有識者から質疑を行う形で確認を行いました。

確認した事項の概要については、次のとおりです。

【確認会議で確認できた主な内容】

1. 研究成果および研究計画について

（1）令和2年度の研究実績および令和3年度研究計画について

- ・令和2年度は、令和2年度調査研究計画書のとおり3つの必須の課題について研究を行い成果を得ており、令和3年度の研究計画どおり研究を開始し、遅れや新たな課題は生じていないこと。

（2）研究評価の状況について

- ・原子力機構の外部評価において、令和2年度の研究が計画に沿って進められており、令和3年度以降の計画も令和2年度の成果を踏まえて設定されていることや、計画の進捗状況と今後の予定などについて特段問題ないとの評価を得ていること。

2. 深度500mにおける研究の実施に関する検討結果について

（1）研究の必要性について

- ・日本の地質は、大きく結晶質岩と堆積岩に分けられ、結晶質岩を対象とした研究は原子力機構の瑞浪の研究施設で行い、地層が異なる幌延の研究成果は広く堆積岩の地質に適用できること。また、研究は地層処分に必要となる様々な技術を適用し、技術の高度化、信頼性の向上を図るためのものであること。
- ・令和2年度の研究成果によって、深度500mには深度350mと異なる性質の地層が存在していることがより確かになったこと。深度500mで研究を行うことで、技術の実証性を確かなものとするだけでなく、より幅広い地質環境を対象とした技術や経験を得ることができること。
- ・難易度の高い地層を対象として、坑道の設計・施工、安全評価のための一連の技術を実証することで、処分事業において想定される様々な地質環境に適用できる技術の体系を技術基盤として提示することができ、技術基盤の整備により一層寄与するためのものであること。

（2）研究課題の範囲について

- ・深度500mにおける研究は、「深地層研究所（仮称）計画（平成10年10月策定）」において位置付けられており、「令和2年度以降の幌延深地層研究計画」に掲げる処分概念オプションの実証として、必須の課題の範囲内で行う研究であり、三者協定第7条に定める内容の変更に当たらないこと。
- ・深度500mにおける研究は「令和2年度以降の幌延深地層研究計画」の範囲を超える研究はしないこと。

（3）研究工程について

- ・500mの掘削に当たって、施工上のリスク（湧水や可燃性ガス）対策を行ったとしても、想

「地下の研究現場から」第15回－地下深くでは鉄はどう錆びるの？

私たちの行っている研究について、広くご理解いただくために幌延町広報誌「ほろのべの窓」の誌面をお借りして町民の皆さまをはじめ、ご愛読者さまに研究内容についてご紹介させていただきます。



モグ太くん

今回は「地下深くで鉄がどのように錆びていくのか」について、今までの研究から分かったことを紹介します。日本では、原子力発電所の運転などに伴い発生する「高レベル放射性廃棄物」をガラスと混ぜ合わせて固めて金属容器に入れて粘土でくるみ、地下300mより深いところに埋めること（地層処分）が法律により定められています。その金属容器に使われる材料が鉄になります。

鉄は私たちの生活の中で一番身近な金属であり、様々な場面で日常生活を支えています。ところが、鉄は一度錆びてしまうと、穴が開いたり、壊れたり、見た目が悪くなったりします。そのため、「地下深くに埋めると、鉄製の容器もすぐに錆びて穴が開いてしまうのではないかな？」と思われるかもしれませんが、鉄は「酸素」と「水」が一緒にある場合に錆びやすく、そうでない場合は、鉄の錆びの進み方はとても遅くなります。地下深くにはもともと酸素がほとんどありませんが、地下施設をつくることによって地上とつながり、多くの酸素が行き届いて錆びやすくなる可能性も考えられます。

そこで、幌延の地下深くに粘土で覆った鉄製の円柱を埋め、錆びていく過程を調べました。その結果、最初の数か月は、酸素がある地上と同じように錆びていきましたが、その後はどんどん錆びづらくなっていきました。

「なぜ錆びづらくなったのか？」。その答えは、鉄が錆びていく過程で酸素が使われ、少なくなったためと推測されます。さらに、この錆びた鉄が容器の表面にくっついて保護膜の働きをしたためとも考えられます。容器自身から出た錆が、錆びていく進度を緩やかにしたことになります。このように、鉄そのものが錆から身を守るという性質は、屋外で長く使われる橋などの設備で用いられることもある技術です。また、身近な例では、刃物や工具などがあげられ、あえて黒錆の保護膜をつくる加工をすることで、錆が進むのを防ぐ製品もあります。一般的には厄介者として扱われる錆ですが、うまく利用することで、物を長持ちさせられるのです。

来月は、人工バリア性能確認試験について紹介させていただく予定です。



地下深くに埋めていた鉄製の円柱を取り出している状況。鉄の周りの粘土を取り除き（写真左）、錆びた鉄を採取する（写真右）

お問い合わせ先：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

幌延深地層研究センター：電話・告知端末機：5-2022 <https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/>

ゆめ地創館：電話・告知端末機：5-2772 <https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/yumechisoukan/index.html>

広報調査等交付金事業

地域おこし協力隊 通信 VOL.69

お問い合わせ先
(観光振興) 企画政策課 企画政策グループ
電話 5-1114 告知端末機 5-8814
(集落支援) 地域おこし協力隊問寒別事務所「ほっと」
電話・告知端末機 9-7367

集落支援担当 江坂文昭隊員



北海道に移住して初めての夏、幌延は思いのほか暑く、閉口する毎日です。7月10日の日曜日、問寒別釣倶楽部の山女釣りに参加させていただきました。倶楽部員としてのデビュー戦は、総勢8名、2人組に分かれ、天塩研究林内の「五十嵐の沢」に入渓しました。

雨が少ないため沢の水量も少なく、テンカラ（毛バリ釣り）で挑んだ私は大苦戦。途中から毛バリにブドウ虫を付けて釣ると言う変則（反則）釣法で何とか二桁を達成しましたが、釣り場ポイントをリードしていただいた先輩は、悪コンディションの中でも数十匹の釣果を上げられていましたので、腕の差は歴然でした。今後も精進していきたいと思います。

釣り上げた魚は、女性部員の皆さんが丹精を込めて料理してくださいました。新入部員（今年度は3名）は、恒例の尾頭付きの握り寿司をいただきました。どうもありがとうございました。



山女の天ぷら料理



山女の尾頭付き握り寿司

観光振興担当 吉原ゆりか隊員



こんにちは、地域おこし協力隊の吉原ゆりかです。今年の夏は幌延らしくない猛暑が続きましたが、8月中旬以降は一気に涼しくなりましたね。みなさん体調はいかがでしょう？

7月18日（日）に「ホロカル3周年ありがとう祭り」をJR幌延駅横で開催しました。新型コロナウイルス感染症の流行以降、町内では久々のイベントだったため、感染防止対策を入念に行なったうえで、対象を町民に絞り、受け入れ態勢を整えました。

会場では、町内の農家さんが飼育するロシア原産の羊「ロマノフスキー」のジンギスカンを実食・販売する初の機会となりました。食べた人の多くが、「臭みが少ない」「柔らかい」と驚いていました。また、幌延シープクラブメンバーが、ロマノフスキーの子どもを連れてきており、羊と触れ合う家族連れの方々が賑わいました。他にもミズナラ樽熟成酒6種の飲み比べセットも販売しました。ふるさと納税限定のワインも含まれており好評でした。

一方ホロカルでは、生地にミズナラ樽熟成日本酒を混ぜ、町内産の蜂蜜バターをサンドした「幌延パンケーキ」を販売しました。人気が高く、お待たせしてしまったお客さんもいました。外に出かけづらい状況の中、楽しい時間を少しでも過ごしていただけたなら幸いです。

また、ホロカルは、開店当初より取り扱う商品が増え、お客さんも増えています。贈り物・お土産品を求めて来店される方も多く、嬉しいです。今後も、町内外の皆さんに愛される場所になるよう、関わっていききたいと思います。



親子連れなどのお客さんで賑わった露店

9、10月の運転免許更新時講習のお知らせ

開催月日	開催場所	初回更新者講習(2時間)	優良運転者講習(30分)	普通運転者講習(1時間)	違反運転者講習(2時間)
9月7日(火)	天塩町社会福祉会館	10:00~	13:00~	13:45~	15:00~
9月8日(水)	幌延町消防署2階		18:30~		
10月2日(土)	豊富町定住支援センター「ふらっときた」		13:00~	14:00~	15:30~
10月5日(火)	幌延町消防署4階		13:00~		

公証週間のお知らせ

10月1日(金)から7日(木)までは公証週間です。

公証人は、公証役場において遺言や大切な契約などの公正証書の作成、会社を設立する際の定款の認証などを行います。

公証人は、法務大臣によって任命される公務員です。

「遺言は公正証書で！」

遺言者の家族関係にふさわしい形で財産を継承させるには、遺言をしておくことが一番です。遺言争いを予防し、紛失の心配もないので、後に残された方々が困りません。原本は公証役場で保存していますので、偽造、変造の心配もありません。

また、公証人が自宅や病院などへ出向いて遺言書を作成することもできます。

お問い合わせ先

- 旭川公証人合同役場
旭川市6条通8丁目37番地22 68ビル5階
電話 0166-23-0098
- 名寄公証役場
名寄市西1条南9丁目35番地
電話 01654-3-3131
- 旭川地方法務局
旭川市宮前1条3丁目3番15号
電話 0166-38-1144

農林水産省からのお知らせ

～みどりの食料システム戦略について～

○みどりの食料システム戦略とは

日本の食料・農林水産業は、大規模自然災害・地球温暖化、生産者の減少など生産基盤の脆弱化・地域コミュニティの衰退、新型コロナを契機とした生産・消費の変化などの政策課題に直面しており、地域の将来を見据えた持続可能な食糧システムの構築が急務となっています。このため農林水産省では、令和3年5月に食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定しました。

詳しくはこちら

➔ みどりの食料システム戦略 検索

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html>

➔ 北海道農政事務所の取組みはこちらから

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kikaku/midori_hokkaidou.html

お問い合わせ先

農林水産省北海道農政事務所企画調整室

電話 011-330-8801

農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課

電話 03-3502-8056

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokkaido/form/4762.html>
(問い合わせメールフォーム)

北海道苦情審査委員制度のお知らせ

○苦情審査委員制度ってなに？

北海道(以下、道という)が行った業務や制度の内容を審査する制度が、苦情審査委員制度といます。皆さん自身の利害に関する苦情であれば「苦情審査委員」に申立てができます。皆さんに代わって「苦情審査委員」が公正で中立的な立場から、道の関係機関に対し必要な調査等を行います。

審査の結果、道の業務に不備な点や制度に問題がある場合は、道の機関に是正や改善を求めます。

また、個人情報の保護にも十分配慮いたしますので、安心して申立てをすることができます。

○申立て方法

「苦情申立書」に必要な事項を記入し、提出していただきます。

申立て方法および申立書は道ホームページを以下の手順で進んでいただき、ご確認いただけます。

〈手順〉

道トップページ「総合案内」の道政相談等の窓口を選択

→ 「2 苦情審査委員の窓口」の道政に関する苦情申立ては、北海道苦情審査委員へを選択

→ 4 苦情申立てについて(申立書はこちら)を選択

→ 申立て方法の確認および申立書のダウンロードが可能になります

お問い合わせ先

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 北海道総合政策部知事室道政相談センター

電話：011-204-5523(直通) F A X：011-241-8181 メール：kujoyou.koueki@pref.hokkaido.lg.jp

宗谷総合振興局 総務課 電話 0162-33-2517

竜巻から身を守るために

竜巻は季節を問わず発生しますが、北海道では秋から初冬の寒冷前線通過時に特に多く確認されています。宗谷地方でも過去に数件の被害事例があります



が、昨年も9月20日に礼文町ウエントマリ地区で竜巻が発生し、住家屋根のはく離や倉庫の破損など多くの被害を受けました。

竜巻は恐ろしい現象です。過去の竜巻に遭遇した人への調査では「雲の底から伸びる（漏斗状の）雲を見た」「物が回転しながら舞い上がるのを見た」「ゴーという音がしたのでいつもと違うと感じた」「耳がキーンとなった」という声を聞きました。このような状況に遭遇したら、すぐに頑丈な建物の中に避難する、家の中では窓は必ず閉めてカーテンを引き、低い階の部屋に移動するなど、身を守るための行動を執ってください。

気象台では、竜巻が発生しやすい気象状況が予想された場合、突風が発生する可能性の確度に応じて段階的に気象情報を発表します。これらの気象情報は、気象庁ホームページのほか、民間事業者による携帯コンテンツサービスでも入手できます。また、「竜巻発生確度ナウキャスト」では竜巻が発生する可能性が高い領域を確認できますので、命を守るためにも気象情報をうまく活用してください。

(<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/>)

お問い合わせ先
稚内地方気象台 電話 0162-23-2679

旭川地方法務局からのお知らせ ～自筆証書遺言書保管制度のご案内～

遺言は相続をめぐる紛争を防止するために有用な手段であり、自筆証書遺言書は自筆さえできれば遺言者本人のみで作成できます。

これまで自筆証書遺言書の保管については自分自身で保管するか遺言執行者等に預けるなどの方法しかありませんでしたが、自筆証書遺言書保管制度の創設により法務局に預けることができるようになりました。法務局に預けることによって、遺言者死亡後に相続人などに遺言書が発見されなかったり、改ざんされたりすることなどを防ぐことができ、家庭裁判所の検認手続きも不要となります。

自筆証書遺言書保管制度はプライバシー保護と、手続きに一定の時間が必要となることから、予約制となっております。

ご検討される方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

旭川地方法務局供託課 電話 0166-38-1167
受付時間 午前8時30分から午後5時15分
(土・日・祝日・年末年始を除く)

【オンライン予約】

法務局手続案内予約サービス
<https://www.legal-ab.moj.go.jp/houmu.home-t/>

【手続きの詳細】

法務省ホームページ
http://www.moj.go.jp/MINJI/minji03_00051.html



道税および市町村税に係る全道統一的な滞納整理を実施します

北海道と市町村は道税および市町村税の収入確保を図るため、9月に個人住民税を含む市町村税の滞納事案について差押予告や財産調査を実施し、各種財産の差押えなど、滞納処分を強化します。

納税がお済みでない方は早急に納税されますようお願いいたします。

お問い合わせ先

道税に関すること：〒097-8558 稚内市末広4丁目2-27

北海道宗谷総合振興局 税務課 電話 0162-33-2519

町税に関すること：幌延町役場 住民生活課 生活グループ 電話 5-1112



もちの話題



8月7日(土) 名林公園まつり開催祈願の想いを込めて

8月7日に、2年連続で中止となった幌延町の一大イベントである名林公園まつりの、開催祈願の想いを込めた花火が打ち上げられました。午後8時から約15分間、色鮮やかな花火が幌延町の夜空を彩りました。



7月18日(日) ホロカル3周年 ありがとう祭り

7月18日にJR幌延駅前で、ホロカルの3周年を記念して「ホロカル3周年 ありがとう祭り」が開催されました。当日限定で「ロマノフスキージングスカン」・「秘境牛」・「パンケーキ」が販売された他、町内で販売されている「お酒の飲み比べセット」が販売され、駅前には町民たちで賑わいました。



羊とのふれあいを楽しむ子ども



パンケーキを美味しそうにほおぼる方々



お酒の飲み比べセット



秘境牛

ロマノフスキージングスカン



絶大な人気を誇ったパンケーキ

7月17日(土) 幌延中学校リサイクル資源回収

7月17日に幌延中学校の生徒・職員・保護者の皆さんで、リサイクル資源回収が行われました。真夏が続く7月でしたが、当日は思いのほか涼しく、参加者たちは和気あいあいと資源ごみ回収の作業を行いました。





8月14日(土)

祝 令和3年幌延町成人式

色鮮やかな振り袖とスーツに身を包んだ新成人4名が、8月14日、国際交流施設で執り行われた令和3年幌延町成人式に参加しました。

式典では来賓などからお祝いの言葉があり、大人の仲間入りを果たした新成人を祝福しました。式の中ごろでは、新成人を代表して2名が登壇し、誓いの言葉を読み上げました。その後一人ずつ近況報告や抱負などを述べた後、町長、副議長から祝盃を受け、和やかに新成人を祝いました。式典の最後には、残念ながら出席が叶わなかった新成人2名がZOOMで参加し、久しぶりに会う仲間たちとの交流を楽しんでいました。



みんなで学ぼう! 公的年金 vol.2

公的年金の意義 ～どうして日本には「年金」があるの?



年金は老後のためっていうけど、自分で貯金しておけばいいのでは?

公的年金は貯金とは違い、なにかあったときの保険です。公的年金にできて預貯金にできないことがあります。分かりますか?



誰でも受け取れる?



銀行みたいに倒産の心配がない?

それもありますが、一番大きな違いは『想定外のリスクに対応できる』ことです。



人生には様々なリスクがあり、『高齢によって働くことができなくなった』『思いがけない事故や病気で障がいを負ってしまった』『一家の大黒柱が亡くなってしまった』など、安定した収入を得られず生活できなくなるリスクは予測できません。

そうした「もしものとき」に、生命保険や貯蓄などで備える方もいると思いますが、「いつまで、どれだけ」必要なのは誰にも分からないため、あらゆる事態を想定して十分に備えることは困難であることから、こうした「人生のリスク」にすべての人が備えられるよう「公的年金」というものがあり、国がこの公的制度を運営しています。

公的年金の特徴

人は、何歳まで生きるか予測できない。
(老後のためにどれだけ貯蓄をすればよいか分からない)

終身で(亡くなるまで)年金を受給できます。

50年後の物価や賃金の変動は予測できない。
(貯蓄しても、将来その価値が目減りするかもしれない)

実質的な価値が保障された年金を受給できます。

いつ障がいを負うかわからない。
子どもが小さいうちに配偶者を亡くすかもしれない。

障害年金や遺族年金を受給できます。

◆公的年金がフォローできる「人生のリスク」 ～公的年金(基礎年金)の種類～

老齢基礎年金	障害基礎年金	遺族基礎年金
65歳から終身給付を受けることができる年金。普通、「年金」というこの老齢年金を指します。	病気やけがなどで一定の障がいを負った場合に支給されます。 (20歳前に障がいを負った場合にも対応しています。)	年金受給者や被保険者が亡くなったとき、配偶者(※)が原則18歳以下(※※)の子が給付を受けられます。 ※夫が遺族基礎年金を受けられるのは、妻の死亡が平成26年4月1日以降の場合 ※※18歳になった年度の3/31まで

より詳しい支給要件、給付水準や厚生年金の内容については、日本年金機構のサイトでご確認ください。



まとめ

公的年金は、予測することができない人生のリスクに備え、すべての人が安心して暮らせるように国が制度化しています。

国民全員に対する
セーフティネットの役割

お問い合わせ先：稚内年金事務所 電話 0162-32-1941

住民生活課 住民グループ 電話 5-1112 告知端末機 5-8812

9月 町民くらしのカレンダー

注:保セ=保健センター/子セ=子育て支援センター
 生セ=幌延町生涯学習センター/問保=問寒別へき地保育所
 問セ=問寒別生涯学習センター/総体=総合体育館
 国際=国際交流施設/町プ=町民プール

1	水	親子リズム体操遊び 10:30~11:30(子セ)
2	木	わくわくひろば(つばみ) 10:30~11:30(子セ) はつらつ教室 9:45~(保セ)
3	金	【問寒別出張診療日】 水泳大会 午前の部 9:30~/午後の部13:30 ~(町プ) 幌延にこここ教室 9:30~(保セ)
4	土	
5	日	問寒別地区町内会対抗ソフトボール大会10:00 ~(問小中グラウンド) 幌延町民プール 今期終了
6	月	【心療内科・精神科診療日】 英会話教室 19:00~20:30(生セ) わくわくひろば(めばえ) 10:30~11:30(子セ)
7	火	わくわくひろば(わかば) 10:30~11:30(子セ) 特定健診・骨・ピロリ検診(診・予約制)
8	水	生きがい教室 13:30~15:30(町内) 特定健診・骨・ピロリ検診(診・予約制)
9	木	絵本の読み聞かせ 11:00~11:30(生セ) すくすく健診 13:00~(保セ) 特定健診・骨・ピロリ検診(診・予約制)
10	金	出張ひろば 10:00~11:00(問保) 運動教室Re:Body 19:00~(保セ)
11	土	ふるさと自然体験チャレンジ教室 「酪農体験」 9:30~12:00
12	日	
13	月	子育て講座 10:30~11:30(子セ)
14	火	軽体操教室 10:00~11:30(総体) 特定健診・骨・ピロリ検診(診・予約制)
15	水	特定健診・骨・ピロリ検診(診・予約制)
16	木	はつらつ教室 9:45~(保セ) 特定健診・骨・ピロリ検診(診・予約制)

17	金	まちいちカフェ 9:45~(保セ)
18	土	町民マラソン大会 開会式 9:20~ (総合スポーツ公園)
19	日	
20	月	敬老の日
21	火	【心療内科・精神科診療日】 親子サロン 10:30~11:30(子セ) 運動教室Re:Body 19:00~(保セ) 特定健診・骨・ピロリ検診(診・予約制)
22	水	絵本の読み聞かせ 11:00~11:30(生セ) 子ども運動教室「第3回キッズダンス教室」 /放課後子ども教室連携 15:00~(幌小) 問寒別にこここ教室 10:00~(問セ) 特定健診・骨・ピロリ検診(診・予約制)
23	木	秋分の日
24	金	
25	土	町民文化祭(国際)(予定)
26	日	町民文化祭(国際)(予定)
27	月	英会話教室 19:00~20:30(問セ)
28	火	
29	水	もぐもぐスクール 10:00~(保セ)
30	木	はつらつ教室 9:45~(保セ)



■お悔み申し上げます
 古川 富士夫さん(81歳) 3条南1
 鷺見 悟さん(67歳) 字幌延
 吉原 哲男さん(73歳) 字幌延
 松島 光雄さん(96歳) 字開進
 加藤 タカさん(100歳) 1条北2

☆お誕生おめでとう
 無量谷 夏帆ちゃん(父 裕) 字下沼
 戸村 天稀くん(父 洗輔) 字高瀬別
 藤門 隆生くん(父 隆司) 字鷹庭

戸籍の窓 7月

◇幌延町社会福祉協議会へ
 (香典返しの一部)
 古川 喜代子さん(夫) 3条南1
 吉原 学さん(父) 字幌延

ご寄付ありがとうございます
 7月

ありがとう上幌延駅・安牛駅今昔フォトコンテスト

懐かしの記憶・安牛駅 準大賞



◀ありし日の安牛駅 : クマタカ 様▶

令和3年3月に廃止された「上幌延駅」と「安牛駅」のフォトコンテスト応募作品の主なものを連載でご紹介しています。

今月は、昔の写真を対象とした「懐かしの記憶・安牛駅」コースの準大賞作品で、クマタカ様の「ありし日の安牛駅」です。

昭和56年に撮影された安牛駅とツートンカラーのディーゼルカーが停車している写真は、木造駅舎末期の貴重な記録です。当時の安牛駅はまだ有人駅で貨物も取扱いされており、懐かしい田舎の鉄道駅を感じさせます。

この数年後に木造駅舎から貨車型駅舎に置き換わりました。

新規採用職員の紹介



いしぐろ はるか
石黒 晴香

【所属】 住民生活課 住民グループ
【出身地】 稚内市
【趣味】 読書、ゲーム
【好きな食べ物】 アスパラガス

はじめまして。石黒晴香と申します。
仕事に慣れ、皆さまのお力になれるよう頑張っていきます。



おおた けいすけ
太田 圭祐

【所属】 幌延町教育委員会 給食センター(兼)総務学校グループ
【出身地】 天塩町
【趣味】 ドライブ、スキー
【好きな食べ物】 長ネギ

天塩町からまいりました、学校給食センターの太田です。
いち早く仕事を覚え、「安全で安心なおいしい給食」をこどもたちに届けられるよう仲間と協力し、日々頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

扇風機眠る幼な子笑みこぼす
這い／＼の児はまっしぐら扇風機
扇風機ダルに回ってダルの風
廃駅舎取り残されし扇風機
最北の風を誘いし扇風機

横山 貞雄
田中 順子
富樫とも子
小玉 利治
田中 徹男

七月定例俳句会作品
幌延ほおずき俳句会

ほろのべの裏窓

■記録的な暑さが続いた7月、そして秋のような気温になりつつある今日この頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか。7月には猛暑日が続き、旭川市では最高気温38.4℃を記録。今年、38℃を超えたのは全国初だったそうです。一方肌寒さを感じるようになつてきた8月は、すでに最低気温が一桁を記録した地域が多くあり、稚内市沼川では上旬に2.6℃まで気温が下がったそうで、北海道の冷え込みとしては128年ぶりだそう。寒暖差が目立つ2021年、風邪などで体調を崩さないように自己管理に気を配っていきたいですね。

■さて、今月の裏窓でお話ししたいのは8月14日に執り行われた「成人式」です。新型コロナウイルスの影響で延期を余儀なくされていた成人式がついに開催され、新成人の振袖やスーツ姿を撮影することができました。式典は例年と同じように1時間ほど執り行われましたが、今までにはない新しい要素がありました。それは、都合がつかず参加の叶わなかった新成人が式の最後にZOOMで参加するというものです。久しぶりに会う仲間たちと離れた場所から画面越しに交流を行うその姿に時代の流れを感じました。

■若々しい新成人たちの姿を見ていると、平成30年に私が出席した成人式がはるか昔のように感じられます。成人してから変わったところというと、体にお肉が付いたことくらいでしょうか…。

広報へのご意見、ご要望をお寄せください

住民生活課生活グループ

電話 5-1112 / 告知端末機 5-8812



広報ほろのべの窓 9月号 令和3年9月 発行/幌延町

■企画・編集/住民生活課生活グループ ■印刷/株式会社須田製版

■幌延町ホームページアドレス/ <https://www.town.horonobe.hokkaido.jp>